

第14講 直流回路

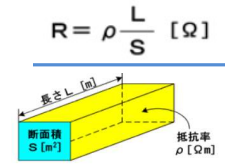
電流

電流とは:
 導体の断面を単位時間あたりに通過する電気量のこと ○ 定義

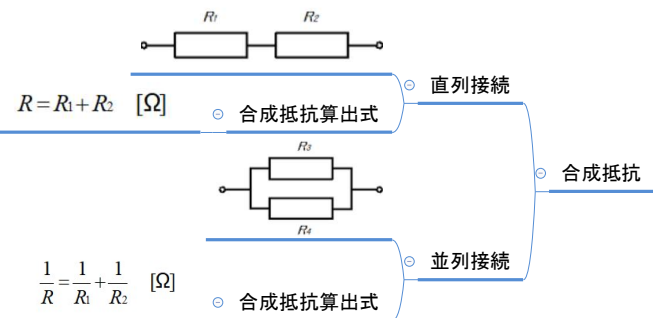
閉回路である ○ 電流が流れる条件
 電位差が生じている

$I = \frac{Q}{t}$ [A] ○ 電流の大きさ

- 単位断面積, 単位長さあたりの電気抵抗。電気抵抗率, 比抵抗ともいう。
- 電気伝導率の逆数
- SI単位はオーム・メートル, 記号は $\Omega \cdot m$ 。



抵抗



オームの法則

電位差(電圧): E(単位: V)
 抵抗: R(単位: Ω)
 電流: I(単位: A)

$E(V) = R(\Omega) \times I(A)$

電圧 V
 電流 I
 抵抗 R

ジュール熱と消費電力

抵抗で発生するジュール熱 ○ $W = VQ$

電位差Vボルトになっている抵抗を、I(A)の電流が流れているとき、t(s)間にこの抵抗で発生するジュール熱の【総量】のこと

電気量 ○ $W = VIt$

消費電力 ○ 電気量を「1秒あたり」で算出したもの
 $P = VI$

オームの法則と消費電力との組み合わせで電力を導く ○ $P = RI^2$ [W]
 $P[W] = \frac{V^2}{R}$

復習

流れる方向 ○ 電流 ○ +から-
 ○ 電子 ○ -から+

金属の電気抵抗 ○ 抵抗率高: 水銀、ビスマス、ニッケルクロム

逆方向